

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 1 区分
【発行日】 令和 7 年 7 月 10 日 (2025.7.10)

【国際公開番号】 WO2024/100873
【出願番号】 特願 2024-556981 (P2024-556981)

【国際特許分類】

A 2 4 D 1/20 (2020.01)

A 2 4 F 40/46 (2020.01)

A 2 4 D 1/02 (2006.01)

10

【F I】

A 2 4 D 1/20

A 2 4 F 40/46

A 2 4 D 1/02

【手続補正書】

【提出日】 令和 7 年 4 月 28 日 (2025.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

20

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マイクロ波によって加熱されて香味を発生する香味発生物品であって、
マイクロ波発生アンテナを挿入可能な第 1 孔を有する香味源を有する、香味発生物品。

【請求項 2】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、
前記第 1 孔の半径は、前記マイクロ波発生アンテナの半径以上である、香味発生物品。

【請求項 3】

30

請求項 1 に記載された香味発生物品において、
前記第 1 孔の長さは、前記マイクロ波発生アンテナの長さの半分以上である、香味発生物品。

【請求項 4】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、
前記第 1 孔を画定する前記香味源の内面を覆う非香味源シートを有する、香味発生物品。

【請求項 5】

請求項 4 に記載された香味発生物品において、
前記非香味源シートは、その内面とその外面との間を貫通する一つ又は複数の穴を有する、香味発生物品。

40

【請求項 6】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、
前記香味源の外側を取り囲むシート部材を有する、香味発生物品。

【請求項 7】

請求項 6 に記載された香味発生物品において、
前記香味源が、前記シート部材に接着される、香味発生物品。

【請求項 8】

請求項 6 に記載された香味発生物品において、
前記シート部材は、その内面とその外面との間を貫通する一つ又は複数の穴を有する、

50

香味発生物品。

【請求項 9】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、

前記香味源は、前記第 1 孔と前記香味源の外面とを連通する第 2 孔を有する、香味発生物品。

【請求項 10】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、

前記香味源が、筒状に巻かれた 1 又は複数の香味源シートを含む、香味発生物品。

【請求項 11】

請求項 10 に記載された香味発生物品において、

前記香味源シートに、表面積増加処理がなされている、香味発生物品。

10

【請求項 12】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、

前記香味源は、第 1 部分と、前記第 1 部分よりも前記第 1 孔から遠く、前記第 1 部分よりも外周側の第 2 部分とを有し、前記第 2 部分の誘電率は前記第 1 部分の誘電率よりも高い、香味発生物品。

【請求項 13】

請求項 1 に記載された香味発生物品において、

前記香味発生物品の通気抵抗は、40 mmH₂O 以上 120 mmH₂O 以下である、香味発生物品。

20

【請求項 14】

請求項 1 から 13 のいずれか一項に記載された香味発生物品と、

前記香味発生物品の前記貫通孔に挿入されるマイクロ波発生アンテナを有する香味吸引器と、を有する香味吸引システム。

【請求項 15】

請求項 14 に記載された香味吸引システムにおいて、

香味発生物品が香味吸引器の所望の位置に位置付けられた状態において、前記マイクロ波発生アンテナの頂部は、長手方向において香味源と重なるように配置される、香味吸引システム。

30

40

50